

5月 幼児部だより

令和2年5月25日発行 洗足池保育園

さわやかな風が吹き、戸外遊びにはぴったりの季節になりました。虫探しをしている子ども達は、植木鉢や落ち葉の下を探して、ダンゴムシを見つけ喜んでいました。また、5月は登園人数が少なく、あおば組とわかば組で過ごすことが多くありました。異年齢の関りを楽しむ反面、クラスの人数が少ない事を寂しく思っていた子ども達です。皆さんが安心して登園し、活気ある園生活を送れる日が待ち遠しいです。

今月の1コマ



アイス屋さんです！美味しいアイスありませんか？



水遊びをしたよ☆
びしょ濡れになるまで、
夢中になって遊んでいました。



M ・ A さん (5歳)
T ・ M くん (5歳)

☆おたんじょうびおめでとう☆



- 6月のうた
- ・かたつむり
 - ・あめふり
 - ・おおきなふるどけい
 - ・とけいのうた

わかば組

恐竜に興味を持ち始めた子ども達。今では、保育室に貼ってある恐竜の写真や図鑑を見ながら、友達と名前を覚える姿や恐竜クイズを行う姿が見えられるようになりました。最近では、散歩先に着くと小石や木の枝を恐竜の骨に見立て化石探しごっこを楽しんでいます。木の枝は尻尾に、小石は頭蓋骨に見立てることが多く「これはアンキロサウルスの尻尾だよ」「こっちはティラノサウルスの頭だ！」などと話しながら、友達と袋いっぱい集めていますよ。また、恐竜が好きなお友達に「恐竜の骨あったよ！これは何の恐竜？」と聞く姿も見られています。化石探しの他にも恐竜の食べ物にも興味を持ち、落ち葉を見つけると「草食恐竜は葉っぱを食べていたんだよ」や「恐竜のごはんだ！」と手の平いっぱい集める可愛い姿も！保育者に「肉食恐竜は何を食べるの？」と聞かれると目を見開きながら、「肉食恐竜は草食恐竜を食べていたんだよ」と教えてくれました。



このように友達と会話や遊びを通して恐竜について詳しくなっていく姿を見て嬉しく思います。これからも子ども達の興味・関心を深めていけるよう遊びや活動に取り入れていきたいと思ひます。

あおば組

植物に興味を持っているあおば組では、様々な花や野菜、果物を育てています。毎日水やりをしたり、「芽が出てきたよ」「この間より大きくなってる」などと話し、子ども同士で植物の生長を喜び合ったりしていますよ。そんな中、保育園の梅の木と以前から育てているイチゴの苗に実が生り、収穫する事にしました。イチゴ収穫では、「おいしそう！早く食べたいね」と言ったり、匂いを嗅いで「イチゴの良い匂い♪」とうっとりしたりする姿が見られました。自分達で育てたイチゴの味に、「ちょっと酸っぱいけど、おいしい♪」と満足げな表情を浮かべて喜んで食べていましたよ！梅の実収穫では、木に登ったり大きな脚立を使ったりして採りました。夢中になって、どんどん収穫する子ども達！持っていた袋がいっぱいになる程たくさん採れました。収穫した梅の実をどうするか聞くと、「梅ジュースがいいな」と言う子や、「梅ごはんっておいしんだよ！それ作ってみたい」と言う子がいました。みんなが戻ってきたら、一緒に梅シロップと梅ごはんを食べようね！

引き続き、植物を大切にするという事を、育てていく中で伝えていこうと思ひます。また、子どもの考えや意見に耳を傾け、様々な事が経験できるように工夫していこうと思ひます。

